

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプランの本人・家族の意向と具体的計画内容との連携ができていない部分がある。	本人・家族の意向とホームでそれに対して何ができるかを明確にしていく。	ケアマネへの負担が大きい為、職員全員で協力してやっていく。入居時からの意向と、生活の中で見つかる意向を把握し、週1回のカンファレンスの中で記録に残し、共有していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議に対しての今後の取り組み、家族への参加ができていない。地域への働きかけも少ない。	ホームを作りあげていくのは、入居者の方、職員だけでなく、ご家族・地域の方、関わってくる全ての方々である事を理解し、行動に移していく。	運営う推進会議へのご家族の参加。他にもフォーマル、インフォーマルに関わらず参加していただき、互いを知り、理解していくよう連携をとっていく。	12ヶ月
3	10	家族への報告や意見の反映をしていく。環境がまだ整っていない部分がある。	ホームから発信していく事。家族が話しやすい環境をつくる事。機会を増やす。	月1回のあんきだよりに、日頃の個々の様子を具体的に伝えていく。面談・電話でのコミュニケーションを定期的に行っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。